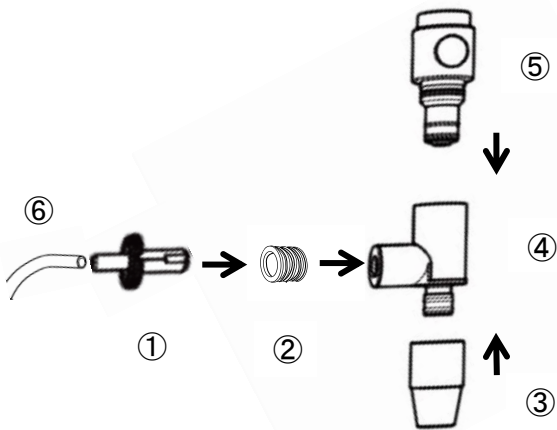
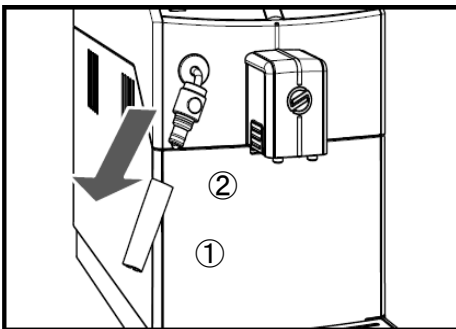
トーピード（TORPEDO）取扱説明書

Lirika Plus専用ミルクフォーマーオプション
オプション品

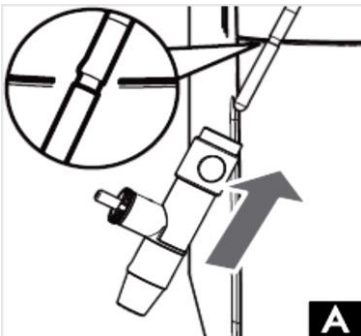
1 各部品の構成

トーピードは以下の部品に分かれています。

②の部品は④の本体内部に格納されています。
（取外し可）

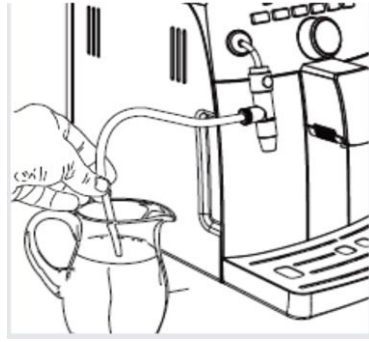
2 トーピードの取り付け

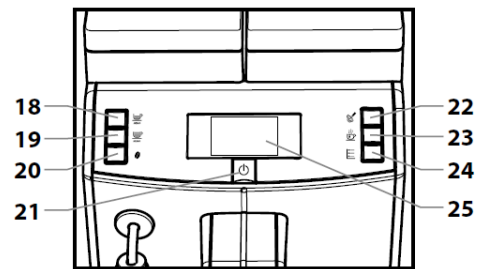
2.1 パナレロの取り外し

①のキャップと②の本体を取り外します。

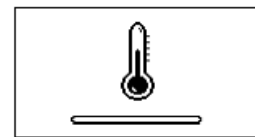
この取り外しはマシンが冷えている状態で行って下さい。火傷の危険があります。

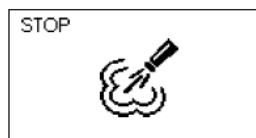
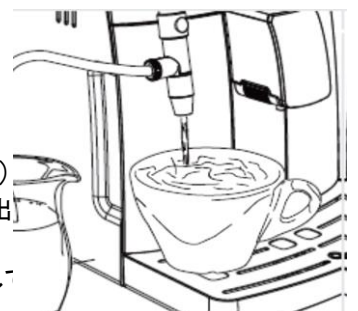
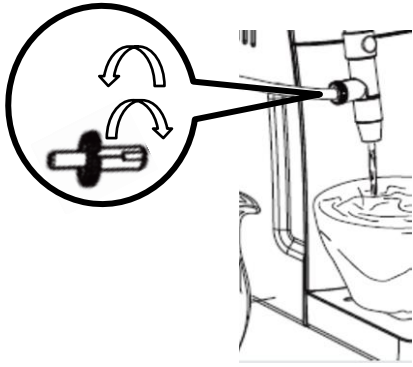
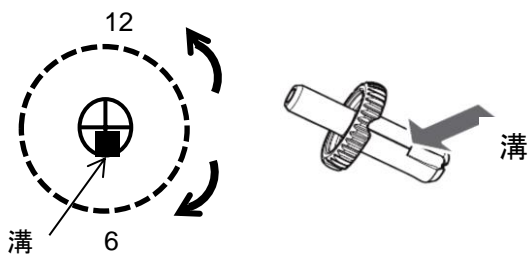
2.2 トーピードーの取り付け

マシン本体の溝（上図参照）にトーピードがロックされる迄挿入します。

この取り外しはマシンが冷えている状態で行って下さい。火傷の危険があります。

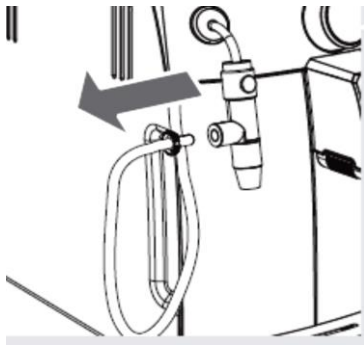
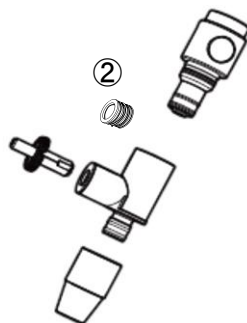
2.3 ミルク抽出の準備

ミルクチューブをミルク容器内に挿入します。
※よく冷えたミルクを使用して下さい。

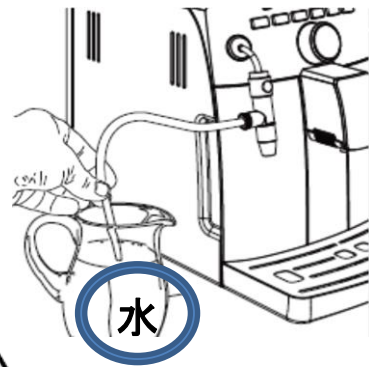
2.4 フォームドミルクの抽出

① トーピード下にカップを置いて下さい。

② "　" ボタン（22）を押下します。スチーム動作が開始されます。

③ 上図の表示になりマシンはウォームアップを開始します。

④ ウォームアップが完了するとディスプレイは以下の表示となりミルク抽出が開始されます。

⑤ "　" ボタン（18）を押下するとミルク抽出は停止します。
お好みの量で停止し

2.5 泡立ち具合の調整方法

泡立ち調整ダイヤルを左右に回転すると泡立ちの調整が出来ます。
調整範囲は以下に示す6時～12の範囲になります。

泡立ち調整ピンには上右図のように溝があります。
ここから空気を取り入れてミルクフォーム（泡立ち）を作ります。
先ずは6時もしくは12時の位置に溝面をセットし、そこから少しずつピンを回転させて調整します。

2.5 ミルク抽出後の作業

ミルク抽出後はミルクの脂肪分が固まるのを防止する為に泡立て調整ピンとチューブを引き抜いて水に漬けておいて下さい。

再び使用する際は、ダイヤルを奥まで確実に差し込みます。

3 定例洗浄

3.1 毎日のクリーニング

衛生面及び高品質を保つため、
一日一回の洗浄をしてください。

① 別容器に水を約250ml入れミルク用洗浄液MEL-F1000を約キャップ2杯分を入れ希釈します。

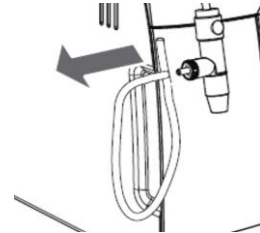
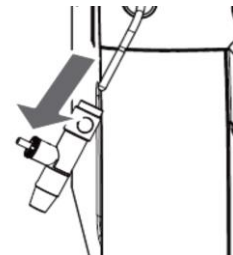
② ボタン（22）を押下します。
約200mlの水を通してください。

③ 洗浄液空になると ボタン（18）を押下し洗浄作業を停止させます。

④ 新鮮な水を容器に入れ作業を繰り返します。

3.2 分解洗浄

この取り外しはマシンが冷えている状態で行って下さい。火傷の危険があります。

① ミルクチューブを取り外します。

② トーピードを取り外します。

③ 全ての部品を取り外します。

②の部品（ゴム製）に傷をつけないで下さい。又、紛失しないように注意して下さい。

④ 取り外した全ての部品をミルク洗浄液MEL-F1000で希釈した水に漬け置きをして下さい。

⑤ 6時間以上漬け置きをした後、各部品のススギを行下さい。って下さい。

特に上図の溝に汚れやミルクの脂肪分が残っていないか点検を行って下さい。この部分に汚れが残っていると泡立ち具合に影響が出ます。

⑥ 十分に乾燥させた後、分解した逆の手順で組み立てを行って下さい。

洗浄には食器洗浄機などは使用しないで下さい。部品が変形する可能性があります。

4 クリーニングに必要な洗浄液

洗浄には専用洗浄液MEL-F1000のご使用を推奨します。
容量:180ml

MEMO

メンテナンスに関するお問い合わせ先

フジ産業株式会社 三郷メンテナンスセンター
〒341-0044 埼玉県三郷市戸ヶ崎1-105
TEL.048-949-2888 FAX.048-949-4141